

「すごい人をよく見つけられたものだ！」

それが今の私（財源研究室 運営代表）の mihana さんへの率直な気持ちです。

財源研究室は、2020年8月から国の財政についてチラシの形で説明する取り組みをスタートしました。mihana さんと出会ったのは2年後の初夏でした。

mihana さんが SNS で掲載していた経済マンガを「財源研究室サイトでも掲載してみませんか？」とお誘いしたのがきっかけでした。どこに現状を変えられる力を持つ人材が埋もれているか分かりませんので、「いいな」と思った方には積極的に声をかけていました。

・・・ですが、まさかすごい人（mihana さん）に出会えるとは全く期待していませんでした。

mihana さんは、1 を聞いて 10 を知るひとであり、難しいことも真摯に分かりやすく表現しようと努力する姿勢もあり、私が遠慮なくマンガでの説明の問題点をぶつけてみてもそれから逃げることも怒ることもせずに、受け入れ自分のマンガに取り込める力・・・私を含めほぼ全ての方が真似ようとしてもできない mihana さんの大きな美点だと思います。

いつの日か日本を引っ張っていくこととなるであろう mihana さんの漫画本を財源研究室サブカル分室にて取り扱えることを光栄に感じております。

同時に、同じく次世代の期待の星であるムギタローさん、財源研究室や mihana さんの先人である森井じゅんさん、xb さん、そして 2023年10月より始まる予定の消費税インボイス制度への反対にご尽力されております VOICTION さんに寄稿頂けたこと有難く感じております。

以上の紹介を持ちまして、このヤンキー本1巻がサブカル分室で発行する本の選定基準をクリアしていることの説明に代えさせていただきます。次のページからの本文をお楽しみ頂けたら幸いです。

2023年4月〇日

財源研究室 運営代表

（このヤンキー本1巻は財源研究室サブカル分室代表との合意に基づいて発行しています。）